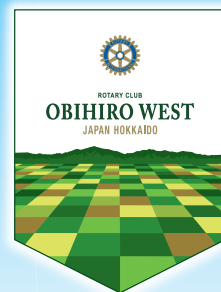




Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ 第1992回例会 2013.4.12 会報



■RI第2500地区テーマ■

心と心、笑顔と笑顔、今奉仕のために行動を起こそう



■クラブ・テーマ■

学ぼうロータリー、訪ねようロータリークラブ

四国高松友好クラブ訪問と移動例会 3・4日間



帯広西 RC と高松 RC との友好証調印式

平成25年4月12日高松の地において、本RCと高松RCの両会長により友好証に署名され友好RCとなりました。

当日は、当クラブメンバーが高松RCの花見家族例会の場に迎えられ、総勢34名（うち配偶者7名）が参加して友好証調印式が催されました。

当日の会場は、瀬戸内海を見渡す景勝地にある喜代美山荘花樹海にて催され、例会セレモニーの後、「和太鼓集団 夢幻の会」のオープニング演奏から始まりました。高松RC福家会長の開会挨拶に続いて、帯広西RC川田会長の挨拶のあと、和やかな雰囲気の中、高松初日を過ごしました。



当日、当クラブのメンバーは、先発隊が4/11に高松入りしておりましたが、第二陣が午前9時に帯広空港に集合し、羽田で暫しの時間を過ごし午後4時前の便で高松入りしました。この日の天候は、17℃ほどで少し汗ばむくらいの陽気であり瀬戸内海の心地良さに感銘しました。



羽田空港到着



鮮やか夕日に瀬戸内海の島々が浮かび、霞がかった山々が幾重にも重なる山水画をなす絶景の喜代美山荘花樹海前にて



会長 川田 章博
幹事 大友 広明

副会長 岡田 武穂
副会長 古田 敦則

会場監督理事 上垣香世子
プログラム委員理事 河西 智子

発行：広報委員会
委員長 鈴木 享 (副) 本田美喜男



例会日/木曜日 12時30分～13時30分
創立/1972年2月24日

例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

会場前のひと時を瀬戸内海のロケーションを
楽しみながら、ゆっくりと過ごしました。



友好証の交換



帯広西 RC から高松 RC へ友好の記念品贈呈、川田会長と大友幹事との尽力により阿寒の木彫師の手によった北海道のシマフクロウの作品を用意しました。



バナーの交換



四国高松友好クラブ訪問と移動例会

2013・4・12



当クラブ歓迎のため保冷して当日に満開にして頂いたソメイヨシノ



松村副幹事乾杯の挨拶



請川会長エレクトによる閉会挨拶



喜代美山荘社長三矢様からご提供いただいた勇心酒造（筏様）の逸品



初日の二次会会場にて



高松 RC は 100% 例会を重ねる由緒あるクラブであります。恐縮ながら当クラブの二次会出席率の高さの故に双方の RC が御一緒する筈の席を当クラブ貸切とさせていただきます。



高松ロータリークラブ
帯広西ロータリークラブ

鍋嶋幹事ご夫妻のご案内で、小豆島を満喫させていただきました。

小豆島は、高松から高速フェリーで三十分ほどの処にあり、瀬戸内国際芸術祭作品、寒霞渓、二十四の瞳映画村やマルキン醤油記念館などの観光名所があり、参加メンバーは観光や予約三ヶ月待ちの割烹旅館での会食などを味わいつつ、合間合間に何度もソフトクリームを頬張る谷脇会員と合いの手を入れる古田副会長とに談笑が続いたのでした。



二十四の瞳映画村記念碑



寒霞渓ロープウェイ前からの絶景



昼食会場の「もろみの島宿 真里」にて、手の込んだ旬菜と素麺は抜群の美味（ついついお代わり^^:）



鍋嶋幹事夫妻もなかなか来られない穴場だとか、納得



二十四の瞳映画村にて



二日目の大宴会



一日目は、強風などの悪コンディションに加え、難関コース。二日目に行われた合同コンペでは、個人戦優勝は高松 RC で、団体戦優勝は帯広西 RC でありました。三日目は天候にも恵まれスコアも上々ながら早々に飛行場へ。



3・4日間の日程もあっという間、期間中は何事もなく安着し解散。河西プログラム委員長と米田新入会員に感謝！大変お疲れ様でした。

最終日の坂出 CC は素晴らしい仕上がり具合